

○八潮市では、「**氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策**」として、内水氾濫に対応するための排水ポンプ施設の整備、雨水管きょ施設等の整備を行います。「**被害対象を減少させるための対策**」として、特定都市河川浸水被害対策法に係る検討・調整、立地適正化計画の作成に向けた検討等を実施します。また、「**被害の軽減、早期復旧・復興のための対策**」として、小型浸水センサの設置により浸水箇所を早期に把握し、早期復旧・復興に努めます。



●氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

対策内容	対象地区	主体	進捗率				
			20%	40%	60%	80%	100%
①排水ポンプ施設の整備	①-1 和耕排水施設	市		40%			
	①-2 古新田ポンプ場	市			100%		
②排水ポンプ施設の整備	②-1 伊勢野ポンプ場	市	10%				
	②-2 鳥内ポンプ場	市					
③雨水管きょ施設等の整備	③-1 西袋幹線	市		60%			
	③-2 葛西幹線	市		50%			
④雨水管きょ施設等の整備	④-1 伊勢野幹線	市					
	④-2 鳥内幹線	市					



※国による「河川整備【中川】」、県による「河道掘削・樹木伐採【大場川】、校庭貯留施設整備」の進捗状況は別紙のとおり

●被害対象を減少させるための対策

- 令和6年度は、流域水害対策計画の策定に向けた調整を行い、令和7年3月に計画が策定されました。
- 今後は、貯留機能保全区域の設定に向けて関係機関と協議します。
- 特定都市河川浸水被害対策法に係る検討・調整、立地適正化計画の作成に向けた検討等

流域水害対策計画の策定

令和7年3月策定済

立地適正化計画の策定

令和8年4月策定済

●被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

- 令和6年度は、市内全域において、浸水センサの設置を行いました。(関係者と連携した早期復旧・復興の体制)

浸水センサの設置・活用

令和6年度設置済(5か所)

